

第1号議案 令和6年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件

令和6年度事業報告

1. 会議に関する事項

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
6. 4.24 ハム・ソーセージ 会 館	監 事 会	監事 2名	・令和5年度収支決算に関する事項
	正・副理事長 打 合 せ 会	正副理事長 4名	・任期満了に伴う役員改選の件について ・令和6年総会・関連行事の役割分担について ・令和6年度常設委員会委員候補者について ・決議事項で新規会員加入について ・株式会社ベルクミートの補助金詐欺事件に伴う対応について
	役 員 会	理事 17名 監事 2名	・令和5年度事業報告及び決算等について ・令和5年度資金管理実績と令和6年度資金管理計画について ・第76回通常総会提出議案について ・令和5年度資材斡旋目標額達成組合員の決定について ・第71回優良従業員被表彰者の決定について ・会員及び組合員の加入について
6. 5.22 広島県広島市 「ホテルグラン ヴィア広島」	正・副理事長 打 合 せ 会	正副理事長 4名	・令和6年春の勲章の受章について ・令和6年度日本中央競馬会（JRA）事業の実施について ・ハム組合定款第13条の対応について ・（一社）日本食肉加工協会及び（一社）食肉科学技術研究所における会員の犯罪行為への対応について ・令和6年総会・関連行事の流れについて ・役付役員の互選等について ・儀礼の簡略化について ・ネクタイの着用について
	役 員 会	理事 17名 監事 2名	・令和6年度支部事業に対する助成要領及び助成額について ・令和6年度資材斡旋事業利用促進について ・令和6年度常設委員会委員の委嘱について
	第76回通常総会	組合員 103名 (委任状を含む)	①令和5年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件 ②令和6年度経費の賦課及び徴収方法決定の件

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
			<ul style="list-style-type: none"> <li>③令和6年度手数料徴収方法決定の件</li> <li>④令和6年度事業計画決定の件</li> <li>⑤令和6年度収支予算決定の件</li> <li>⑥借入金最高限度決定の件</li> <li>⑦組合員に対する貸付金の最高限度並びに貸付利率決定の件</li> <li>⑧常勤理事報酬最高限度決定の件</li> <li>⑨理事及び監事の任期満了に伴う改選の件</li> </ul>
	役付役員 互選役員会	理事 17名 監事 2名	・役付役員の内選について
6. 9. 25 ハム・ソーセージ 会 館	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社ベルクミートの補助金詐欺事件に伴う対応について</li> <li>・(一社)食肉科学技術研究所の監事の辞任について</li> </ul>
	役 員 会	理事 14名 監事 2名	・人事院勧告に基づく給与規程の改正について
7. 1. 29 東京都目黒区 「ホテル雅叙園 東京」	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児・介護休業等に関する規程の改正について</li> <li>・株式会社ベルクミートの補助金詐欺事件に伴う対応について</li> <li>・令和6年秋の勲章の受章について</li> <li>・リース事業基金の一部返還について</li> <li>・物流2024年問題への対応について</li> </ul>
	役 員 会	理事 15名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リース事業基金の一部返還について</li> <li>・育児・介護休業等に関する規程の改正について</li> </ul>
7. 3. 26 ハム・ソーセージ 会 館	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合正副 理事長7名、 専務理事2名、 科研理事長、 事務方3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告事項</li> <li>・検討の方向性</li> </ul>
	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(一社)食肉科学技術研究所の理事の辞任及び退任について</li> <li>・役員補選の件について</li> <li>・今後の資金管理について</li> <li>・カスタマーハラスメントの基本方針の策定・公表について</li> <li>・(一社)日本食肉加工協会の今後のあり方検討委員会の創設について</li> <li>・(一社)食肉科学技術研究所における顧問の委嘱</li> </ul>

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
			について ・ 科研における登録検査機関の体制整備について ・ J A S の検査荷口の延長について
	役 員 会	理事 15 名 監事 2 名	・ 令和 7 年度予算の基本方針及び大綱について ・ 令和 7 年度収支予算について

## 2. 庶務に関する事項

(1) 令和 6 年 5 月 22 日、広島県広島市「ホテルグランヴィア広島」において開催の第 76 回通常総会で、任期満了に伴う役員改選が行われた。その結果、次のとおり理事 18 名、監事 3 名が選出された。

理 事：石黒 裕之（再任）、伊藤 功一（再任）、柿本 憲治（再任）、角一健二郎（再任）、金澤 俊司（再任）、木藤 哲大（再任）、佐々木康成（再任）、霜田 浩（再任）、杉本 豊繁（再任）、鈴木 直人（再任）、強谷 雅彦（再任）、外狩 光一（再任）、中島 修治（再任）、中田 二郎（再任）、堀川 善弘（新任）、村井 洋介（再任）、守谷 通（再任）、横田 和彦（再任）

監 事：中村 哲也（再任）、長濱 徳洋（新任）、谷貝 佑一（再任）

次に、第 76 回通常総会に引き続き開催の役付役員互選役員会で役付役員の互選が行われた結果、次のとおり理事長 1 名、副理事長 3 名、専務理事 1 名、常務理事 2 名及び代表監事 1 名が選任された。

理 事 長：木藤 哲大（再任）

副理事長：伊藤 功一（再任）、中田 二郎（再任）、守谷 通（再任）

専務理事：強谷 雅彦（再任）

常務理事：佐々木 康成（再任）、杉本 豊繁（再任）

代表監事：中村 哲也（新任）

(2) 令和 6 年 5 月 31 日、中小企業等協同組合法に基づき令和 5 年度決算関係書類並びに役員の変更届を農林水産大臣に提出した。

(3) 令和 6 年 11 月 3 日、多年にわたり食肉・食肉加工業に従事し、関係団体の要職にあつて組織の運営と業界の発展に尽力した功績により、本組合副理事長である四国物産株式会社会長の守谷 通氏が「旭日小綬章」、理事である日本食品株式会社社長の柿本憲治氏が「旭日双光章」の栄に浴された。

(4) 令和 7 年 3 月 10 日、「如水会館」（東京都千代田区）にて開催された「第 46 回食品産業優良企業等表彰」の表彰式において、本組合常務理事である杉本食肉産業株式会社会長の杉本豊繁氏に食品産業部門（経営革新タイプ）の「農林水産大臣賞」が授与された。

(5) 各支部の総会が、次のとおり開催された。

支 部 名	開 催 日	開 催 場 所
北 海 道 支 部	令和 6 年 6 月 18 日	札幌市「札幌グランドホテル」

東北支部	令和6年6月17日	仙台市「仙台国際ホテル」
関東支部	令和6年6月19日	千代田区「如水会館」
北越支部	令和6年6月18日	加賀市「瑠璃光」
東海支部	令和6年6月17日	名古屋市「名古屋マリオットアソシアホテル」
関西支部	令和6年6月11日	大阪市「ホテルニューオータニ大阪」
中国支部	令和6年5月22日	広島市「ホテルグランヴィア広島」
四国支部	令和6年6月11日	松山市「大和屋本店」
九州支部	令和6年6月25日	長崎市「ホテルJALシティ長崎」
沖縄支部	令和6年6月12日	札幌市「ベッセルホテルカンパーナすすきの」

なお、沖縄支部総会において長濱徳洋氏（沖縄ハム総合食品(株)社長）が新支部長に選出された。

### 3. 組合員に関する事項（令和7年3月31日現在）

期 別	前 期 末 現 在	新 加 入 者	脱 退 者	今 期 末 現 在
組 合 員 数	120名	2名	4名	118名

### 4. 事業の概要

#### （1）普及啓発及び消費拡大に関する事業

##### ア. 食肉情報等普及・啓発事業の実施について

消費者に食肉加工品に関する知識を普及啓発することを目的とし、一般社団法人日本食肉加工協会（以下、「加工協会」という。）及び食肉情報等普及・啓発事業検討委員会委員の協力を得ながら次のとおり事業を実施した。

##### ①小冊子の作成及び配布

見開き A4 サイズカラー36 ページの小冊子「ハムソーセージベーコン図鑑」を4万部作成し、国産食肉消費促進イベント等の催事及び会員・組合員を通じて消費者に配布した。

##### ②ホームページの拡充

冊子内のハムソバレシピの動画を作成し、ホームページ内のレシピコーナーを拡充するとともに、本事業で作成した小冊子をWEB BOOKにして新たに掲載、令和6年10月2日より公開した。

##### イ. その他催事出展について

令和7年3月11日～14日に開催された「第49回食肉産業展2025」に出展し、パネルの展示、幹旋資材・書籍の展示、冊子・パンフレットの配布等を行った。

#### （2）経営の改善、品質・製造技術の向上に関する事業

##### ア. 技能検定の推進と実施について

令和7年2月1日、2日の2日間、学校法人竹岸学園にて、加工協会及び一般社団法人食肉科学技

術研究所（以下、「食肉科研」という。）、検定委員及び学校関係者等の協力を得て、国家検定制度である令和6年度後期「ハム・ソーセージ・ベーコン製造」技能検定実技試験を実施した。1級45名、2級42名の「ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能士」が誕生した。

イ. 日本食肉加工情報の発行について

毎月1回、機関誌「日本食肉加工情報」を加工協会と共同で発行し、食肉加工業に係る時事的な話題をはじめ、制度や経営、技術等の有用な情報のほか統計資料等の紹介を行い、組合員、関係官公庁、関係団体等に広く配布した。

ウ. 支部秋季研修会への参加

支部秋季研修会において、業界を取り巻く一般情勢について意見交換を行った。

支部名	開催日	開催場所
東北支部	令和6年10月8日	花巻市「花巻温泉ホテル紅葉館」
関東支部	令和6年10月16日	軽井沢町「軽井沢プリンスホテル」
四国支部	令和6年10月15日	高知市「三翠園」
九州支部	令和6年10月22日	熊本市「アークホテル熊本城前」
沖縄支部	令和6年10月31日	島尻郡「サザンリンクスゴルフクラブ」

(3) 国際経済環境の変化及び和牛肉の需要低迷への対応に係る事業

各種経済連携協定の発効に伴う国際経済環境の変化に対応するため、国産食肉加工品の国際競争力強化及び輸出拡大等に資する事業並びに和牛肉の需要低迷に伴い国が緊急経済対策として実施する以下の事業について、組合は事業実施主体となって取り組んだ。

ア. 国産食肉加工品国際競争力強化等対策事業（JRA事業）

国産食肉加工品の国際競争力強化に資する取組を推進するため、日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業として以下の調査を実施した（約29百万円）。

- ① 海外食肉加工品生産・流通等実態調査：米国及び中国を対象として食肉加工品の生産・流通等に関する現地調査を実施
- ② 国産食肉加工品品質等実態調査：国産ローストビーフを対象として理化学的分析及び官能試験等を実施（食肉科研に委託）

イ. 和牛肉需要拡大緊急対策事業（ALIC事業）

昨今の物価高騰に伴う消費者の生活防衛意識の高まり等により、和牛肉の需要が軟調に推移している状況にある中、和牛肉の需要を喚起し需給状況を改善するため、以下の取組みに対して支援を行った。

- ① 和牛肉新規需要開拓支援緊急対策事業：和牛肉のフルセット販売及び需要開拓計画に基づくロイン販売等の取組（10事業者、約4億円）
- ② 和牛肉消費拡大・理解醸成緊急対策事業：和牛肉の消費拡大及び理解醸成を図るための和牛肉関連イベント等の取組（2事業者、約170万円）

#### (4) 輸出促進に関する事業

##### ア. 品目団体輸出力強化緊急支援事業（一般社団法人日本畜産物輸出促進協会の委託事業）

日本産食肉加工品の輸出促進・拡大を図るため、食肉加工品輸出協議会として以下の活動を行った（約7,230万円）。

①「日本産食肉加工品の統一ロゴマーク」の商標登録に向けての対応

②台湾、香港、シンガポール、国内でのイベント出展

日本産食肉加工品の特長や品質情報のPR、試食会及びアンケートの実施を通して、来場している流通業者やレストラン関係者・小売業者等に日本産食肉加工品をアピールすることにより、日本産食肉加工品に対する認知度向上、輸出拡大を図った。

③ベトナムバイヤー招へい事業

11月開催の“日本の食品”輸出EXPOで食肉加工品輸出協議会が出展する時期に合わせ、ベトナムから4社のバイヤーを招へいし、日本の食肉加工工場の視察と10企業の輸出担当者が自社の商品を紹介する「懇親商談会」を実施した。今回の招へいに向け、7月に事務局が現地で事前調査及び対象者への招へいスキームの説明を行った。

④食肉加工品に関する正しい知識を普及するための小冊子翻訳版（英語、繁体字、簡体字）の展示会等での配布

⑤ホームページにて引き続き食肉加工品の輸出に係る統一ロゴマークやパンフレットの紹介、展示会出展報告等の追加掲載

##### イ. 食肉加工品輸出協議会の事務局としての活動

以下により、協議会の事務運営を行った。

###### 会議の開催について

- ・令和6年5月8日 役員会（ハム・ソーセージ会館、オンライン）
- ・令和6年6月21日 第4回通常総会（書面）
- ・令和7年1月24日 臨時総会（書面）
- ・令和7年3月13日 役員会（ハム・ソーセージ会館、オンライン）
- ・令和7年3月24日 役員会（書面）

#### (5) 物流の2024年問題への対応に関する活動

##### ア. 4社共同宣言への協力について

令和5年12月1日に業界大手4社により公表した「SDGsへの貢献と持続可能な物流のための食肉加工業界取組宣言」のうち2024年度を取組強化項目について、SDGs推進委員会の傘下に昨年設置した「物流問題検討ワーキンググループ」の中で引き続き協議し、令和6年7月29日、4社及び本組合のホームページにてプレスリリースを行った。

イ. 令和5年11月21日に公表した「物流の適正化・生産性向上に向けた食肉加工業界の自主行動計画」の内容に基づき、令和6年7月30日、組合員に対し現在の取組状況等についての調査を実施した。

ウ. アの取組の周知のため、令和6年9～10月に本組合10支部において、4社の物流担当者及びハム組

合による説明会を開催した。

エ. チルド食品を扱う 9 社が持続可能なチルド食品物流の実現を目指し令和 6 年 10 月に発足した「チルド物流研究会」の定期会合にオブザーバーとして参加した。

オ. 令和 6 年 12 月 17 日、SDG s 推進委員会にてア～ウの内容について報告するとともに、今後の課題等について意見交換を行った。

(6) エネルギー・環境問題に関する事業

環境自主行動計画について、2030 年を目標年度とする「食肉加工業界の環境自主行動計画」に係る令和 6 年度フォローアップ調査（令和 5 年度実績）を実施し、その調査結果を令和 6 年 11 月 20 日に農林水産省へ報告するとともに、令和 7 年 2 月 19 日に本組合ホームページに掲載した。

(7) 原料対策に関する事業

「食肉に関する情報交換会」を 2 回開催（9 月 10 日、12 月 13 日）し、原料食肉の需給・価格・輸入手動向に関する情報・意見交換を行った。また、令和 7 年 4 月 23 日に「原料対策委員会」（令和 6 年度の委員）を開催し、食肉を巡る情勢等について意見交換を行った。

(8) 資材の共同購入事業

ア. 事業の実施状況について

令和 6 年度は、天然ケーシング（羊腸・豚腸等）、食品添加物、人工ケーシング（コラーゲン等）、香辛料、包装資材、作業用品、試験器具等、総額約 49.3 億円の資材斡旋を行った。

イ. 資材斡旋目標額達成組合員の表彰について

令和 5 年度の資材斡旋目標額を達成・準達成した合計 12 組合員に対し、感謝状及び記念品を贈呈した。

(9) リース事業

ア. 食肉加工施設等整備リース事業について

令和 6 年度は、合計 29 件、約 3.4 億円の新規貸付を行った。内訳としては、製品の安心・安全を担保するための X 線等の異物検査装置を中心に貸し付けた。

イ. 恵比寿リース事業について

令和 6 年度は、150 万円のオフィス機器を 1 件新規に貸し付けた。

(10) 調査・研究及び情報提供に関する事業

ア. 食肉加工品流通調査事業の実施について

食肉及び食肉加工品の需給の実態等を把握することを目的とし、組合員からの生産量等の報告をもとに食肉加工品流通調査を実施し、その結果を機関誌「日本食肉加工情報」及びホームページに掲載した。

イ. 関係官公庁、関係団体との連絡協調について

農林水産省、厚生労働省、消費者庁、経済産業省、公正取引委員会、関係団体等からの通知及び案内は、その都度組合員に速やかに情報提供を行った。

(11) 組合員の福利厚生に関する事業

ア. 優良従業員の表彰について

組合員の従業員として永年勤続し、勤務成績良好で他の範とするに足る優良従業員に対し、加工協会と合同して、30年以上の勤続者には表彰状及び記念品を、20年以上の勤続者には表彰状を贈呈した。

被表彰者	30年以上勤続者	株式会社楯岡ハム	横尾 裕子 氏	他全 43 名
	20年以上勤続者	信州ハム株式会社	安藤 直樹 氏	他全 20 名

イ. 組合員に対する慶弔について

組合員の慶弔に対し、加工協会と合同して規程に基づき慶弔の意を表した。

慶 弔 4 件